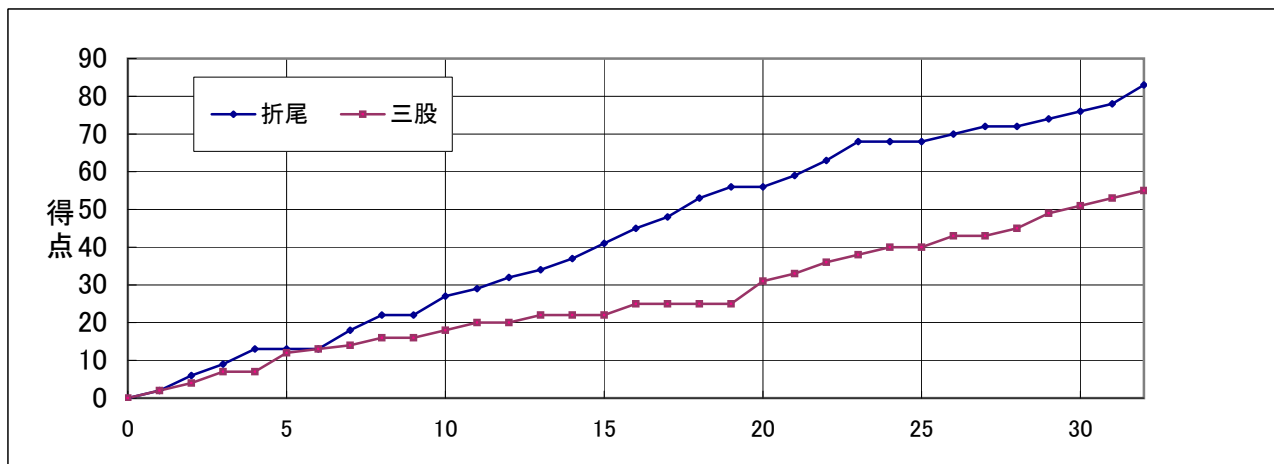


大会名	平成21年度 第30回全九州中学生 バスケットボール春季選手権大会	C4	13:30	女子1回戦
		折尾 83 (福岡2位) ○	22 - 16 23 - 9 23 - 15 15 - 15	55 三股 ● (宮崎1位)
期日	2010年(平成22年)3月13日(土)			
会場	コンパルホール			

主審 定良昭信

副審 神野智哉



タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
14:00	19:52	—	—

折尾

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	高田 茉悠	—	—	—	—	—
5	池田 まどか	7	1	2	0	2
6	* 武 愛実 (C)	11	0	3	5	2
7	* 谷 口 莉穂	8	2	1	0	2
8	* 高 木 伽奈	29	0	14	1	1
9	* 川 本 あいみ	3	1	0	0	4
10	植 松 真帆	—	—	—	—	—
11	* 松 尾 優華	25	5	5	0	1
12	日 高 由貴	0	0	0	0	1
13	酒 井 さよこ	—	—	—	—	—
14	池 田 真梨子	0	0	0	0	0
15	友 成 紗代子	—	—	—	—	—
16	小 笠 原 伶咲	0	0	0	0	0
17	小 田 原 真美	—	—	—	—	—
18	石 川 詩織	—	—	—	—	—
コーチ	永 井 種雄	/	/	/	/	/
合計		83	9	25	6	13

タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
03:38	11:08 18:01 27:00	—	—

三股

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 大 山 真実	0	0	0	0	4
5	西 内 爽	—	—	—	—	—
6	* 水 流 佳奈美	23	2	7	3	0
7	出 水 郁未	2	0	1	0	2
8	福 留 衣梨	—	—	—	—	—
9	久 保 日夏梨	—	—	—	—	—
10	芝 原 麗	—	—	—	—	—
11	永 峰 礼菜	—	—	—	—	—
12	* 田 邊 芳絵	8	2	0	2	1
13	* 半 代 未波	0	0	0	0	1
14	* 岡 崎 理紗 (C)	22	2	5	6	2
15	中 元 和泉	—	—	—	—	—
16	大 山 祐実	—	—	—	—	—
17	竹 山 響	—	—	—	—	—
18	前 田 明香	—	—	—	—	—
コーチ	寺 園 学	/	/	/	/	/
合計		55	6	13	11	10

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦 評

1Qは両チーム、ハーフコートマンツーマンのディフェンスで静かなスタート。折尾は#8高木のポストプレー、リバウンドショットで得点していきながら、#7谷口、#11松尾の3Pで加点。対する三股は、小柄ながらも粘り強いディフェンスで突破口を探る。#6水流、#12田邊のドライブや3Pなどで応戦し、22-16折尾の6点リードで1Qを終わる。

2Qに入り、折尾#8高木に対する三股のディフェンスの動きが激しくなるが、折尾は外から#7谷口、#11松尾が3Pを連続して決めるなど、内と外から効果的に得点を重ねる。一方、三股は#6水流、#14岡崎のドライブや2対2により得点するが、リバウンドがとれない三股には苦しい展開のまま45-25で前半を終える。

3Q、#8高木がディフェンスを引きつけ、外から#9川本、#11松尾が3Pを決め引き離しにかかる。対する三股は、#6水流、#12田邊、#14岡崎の3P、粘り強いディフェンスで必死に食い下がるが、攻撃の手を緩めない折尾が優勢のまま68-40で3Q終了。

4Q、両チーム果敢に攻めるも激しいディフェンスのためシュートが決まらず、互角の戦いとなる。三股は積極的に前に出るディフェンスから速攻につなげ得点を挙げていく。しかし、折尾の多彩な攻撃の前に流れを取り戻せず83-55で試合終了。三股は、小柄ながらも最後まであきらめず、ファイトあふれるプレーを見せてくれた。

記者	岸原、日名子 (所属) 大分県バスケットボール協会
----	---------------------------